

I 次の文章は、1945年9月2日に発表されたある国の独立宣言の一部である（必要に応じて文章の一部を省略し、語句を補足した）。この史料を読んで、以下の問1～問5に答えなさい。解答は、指示にしたがって、マークシート上の所定の欄をぬりつぶして示しなさい。

「すべての人間は平等に造られ、造物主によって一定の奪いがたい権利を付与され、そのなかに、生命、自由および（ a ）の追求が含まれる。」

この不滅の言葉は、1776年の ^A アメリカ合衆国独立宣言 からの引用である。……（中略、以下同じ）

^B フランス革命の人間および市民の権利の宣言 は、やはりつぎのように宣言している。「人間は、自由かつ権利において平等なものとして出生し、かつ生存する。」……

しかしながら ^C 80年以上のあいだフランスの植民主義者たちは、自由・平等・友愛の旗を濫用し、われわれの土地に侵入し、われわれの同胞を抑圧してきた。かれらのすることは人道と正義の理想とは正反対であった。……

^D （ b ）年、日本のファシストが連合国に対する戦闘の目的で、新しい軍事基地をつくるためインドシナに侵攻してきたとき、フランスの植民主義者たちはかれらの前に膝を屈し、われわれの国をかれらに引きわたした。

問1 上の史料に関連して、以下の（1）～（5）に答えなさい。

（1）空欄（ a ）を補うのにもっとも適切な語を次の1～4から1つ選び、解答欄 （1） にその番号をマークしなさい。

1. 幸福 2. 自治 3. 所有 4. 平等

（2）空欄（ b ）には西暦年が入るが、同じ年にヨーロッパで起こった出来事を次の1～4から1つ選び、解答欄 （2） にその番号をマークしなさい。

1. ヴィシー政府の成立 2. ドイツのオーストリア併合
3. バドリオ政府の無条件降伏 4. 連合軍のノルマンディー上陸

（3）上の独立宣言文はどの国のものか。次の「国名群」から選び、解答欄 （3） にその番号をマークしなさい。また、この宣言文を起草し、読み上げた代表者を次の「人名群」から選び、解答欄 （4） にその番号をマークしなさい。

- 【国名群】 1. カンボジア王国 2. タイ王国 3. フィリピン共和国 4. ベトナム民主共和国
【人名群】 1. アギナルド 2. シハヌーク 3. チュラロンコン 4. ホー＝チ＝ミン

(4) この独立宣言は、第二次世界大戦後の民族解放運動において画期的なものであった。第二次世界大戦後の世界各地の民族解放・独立に関する次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を1つ選び、解答欄 (5) にその番号をマークしなさい。

1. 北アフリカでは1950年代にモロッコ・チュニジアがフランスから独立したが、アルジェリアでは民族解放戦線による激しい反仏抵抗運動を経て、1960年代にエヴィアン協定によって独立が達成された。
2. オランダ領東インドでは、インドネシア国民党のスカルノを指導者として独立運動が展開され、第二次世界大戦終了の年にオランダの承認により独立が達成された。
3. 朝鮮は、アメリカ・イギリス・中国の首脳によるカイロ会談で戦後の独立が承認されていたが、李承晩を大統領とする大韓民国と金日成を首相とする朝鮮民主主義人民共和国が分立することになった。
4. インドでは、統一インドを主張するガンディーらとパキスタンの分離・独立を求めるジンナーらが対立し、ヒンドゥー教徒主体のインド連邦とイスラーム教徒主体のパキスタンに分かれて独立した。

(5) 第三世界の自立と連帯に関する次の1～4の事項を年代の古い順に並べかえ、古い順に、解答欄 (6) ～ (9) にその番号をマークしなさい。

1. アジア＝アフリカ会議がバンドンで開催された。
2. アフリカ統一機構が結成された。
3. コロンボ会議が南・東南アジア5カ国首脳によって開催された。
4. 第1回非同盟諸国首脳会議がベオグラードで開催された。

問2 下線部Aに関連して、以下の(1)～(7)に答えなさい。

(1) 次の表の1～9から、a. アメリカ独立宣言が発表された都市と、b. 憲法制定会議(1787年)が開かれた都市の組み合わせとしてもっとも適切なものを選び、解答欄 (10) にその番号をマークしなさい。

	a	b
1	フィラデルフィア	フィラデルフィア
2	フィラデルフィア	ボストン
3	フィラデルフィア	レキシントン
4	ボストン	フィラデルフィア
5	ボストン	ボストン

	a	b
6	ボストン	レキシントン
7	レキシントン	フィラデルフィア
8	レキシントン	ボストン
9	レキシントン	レキシントン

(2) 次の1～4は、トマス＝ペイン、ホップズ、ルソー、ロックの著作の一節である(一部省略してある)。アメリカ独立宣言発表の年に刊行され、独立の機運を高めた著作の一節を選び、解答欄 (11) にその番号をマークしなさい。

1. 「イギリスとの連合から受ける損失や不利益は測りしれない。我々自身に対する義務感が、そしてまた人類一般に対する義務感が連合をやめよ、と教えている。なぜならいささかでもイギリスに従属したり、依存したりしていると、この大陸はただちにヨーロッパの戦争や紛争に巻き込まれるからだ。」

2. 「自分たちすべてを畏怖させるような共通の権力がない間は、人間は戦争と呼ばれる状態、各人の各人に
対する戦争状態にある。……このような状態においては勤労の占める場所はない。勤労の果実が不確定だか
らである。」
3. 「主権は代表されえない。……だから、人民の代議士はその代表者ではないし、また代表者たりえない。
……イギリス人民が自由なもの、議員を選挙する期間中だけのことで、議員が選ばれてしまえばたちまち奴
隷の身となり、なきに等しい存在となるのである。」
4. 「人間が社会に入る理由は、その所有物の保全にある。……したがって、立法者が人民の所有物を奪い去
り、これを破壊しようとするとき、あるいは人民を勝手気ままな権力のもとにある奴隷の状態におとし入れ
ようとするときには、必ず立法者は人民との戦争の状態に身を投ずることになり、……。」

(3) 上の(2)の1～4のうち、国家が人民の権利を侵した場合の抵抗の権利を説き、アメリカ独立革命に思想的影響を与えた著作の一節を選び、解答欄 (12) にその番号をマークしなさい。

(4) 上の(2)の1～4のうち、年代のもっとも古いものの番号を解答欄 (13) に、2番目に古いものの番号を解答欄 (14) にマークしなさい。

(5) アメリカ合衆国憲法制定時から連邦派（フェデラリスト）と反連邦派の対立があり、それが後の2大政党の対立にまでつながっていく。両派の指導者および憲法に対する態度の組み合わせとしてもっとも適切なものを次の表の1～4から選び、解答欄 (15) にその番号をマークしなさい。

1	連邦派	ジェファソン	憲法支持
	反連邦派	ハミルトン	憲法批判
2	連邦派	ジェファソン	憲法批判
	反連邦派	ハミルトン	憲法支持
3	連邦派	ハミルトン	憲法支持
	反連邦派	ジェファソン	憲法批判
4	連邦派	ハミルトン	憲法批判
	反連邦派	ジェファソン	憲法支持

(6) ジェファソンの独立宣言草案には黒人奴隷問題への言及があったが、最終的には削除された。黒人公民権運動が高まった結果、人種・性・宗教・出身国等による差別を禁じる公民権法が制定されたのは、次の1～6のどの大統領の時代か。解答欄 (16) にその番号をマークしなさい。

- | | | |
|-------------|----------------|------------------|
| 1. リンカン | 2. セオドア＝ローズベルト | 3. フランクリン＝ローズベルト |
| 4. アイゼンハウアー | 5. ケネディ | 6. リンドン＝ジョンソン |

(7) 次の a, b の事項は, アメリカの領土拡張に関する下の年表中の空欄 1 ~ 5 のどこに入れるのがもっとも適切か. a は解答欄 (17) に, b は解答欄 (18) にその番号をマークしなさい.

- a. インディアン強制移住法制定 b. 日米和親条約調印

1
ルイジアナの購入
2
フロリダの購入
3
テキサス併合
4
カリフォルニア獲得
5

問 3 下線部 B に関連して, 以下の (1) ~ (3) に答えなさい.

(1) フランス人権宣言第 2 条には, 「およそ政治的結合というものの目的は, 人間の自然に備わった消滅することのない諸権利を保全することである. その諸権利とは, 自由, (a), 安全, および圧政に対する抵抗である」と謳われている. (a) に入る語は, 同第 17 条で具体的に規定されているものである.

(a) に入るもっとも適切な語を, 次の 1 ~ 4 から選び, 解答欄 (19) にその番号をマークしなさい.

1. 幸福 2. 所有 3. 生命 4. 平等

(2) フランス人権宣言の発表は, 次の年表中の空欄 1 ~ 6 のどこに入れるのがもっとも適切か. 解答欄 (20) にその番号をマークしなさい.

1
バスティーユの襲撃
2
国民議会における封建的諸特権廃止の決定
3
ヴァレンヌ逃亡事件
4
8月10日事件
5
共和政の樹立宣言
6

(3) フランス革命に関する次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を1つ選び、解答欄 (21) にその番号をマークしなさい。

1. 1791年憲法では、一院制の立憲君主政が定められ、選挙権は有産市民に限定された。
2. 国民公会は、ハイチの奴隷反乱をきっかけに、黒人奴隷制の廃止を行なった。
3. 財産の平等分割を求めるバブーフの陰謀の発覚を機に制限選挙制が復活し、総裁政府が成立した。
4. 女性の劇作家グージュは、「人権宣言」を「男権宣言」であるとして、「女権宣言」を発表した。

問4 下線部Cに関連して、以下の(1)、(2)に答えなさい。

(1) ウィーン会議以降のフランスの対外進出に関する次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を1つ選び、解答欄 (22) にその番号をマークしなさい。

1. 復古王政期、シャルル10世は、オスマン帝国の支配下にあったアルジェリアに遠征を行なった。
2. 七月王政期、保守党のファレス大統領下のメキシコに、イギリス・スペインと共同して出兵を行なった。
3. 第二帝政期、中国の広州でアロー号事件が起きると、イギリスと共同出兵して第2次アヘン戦争を起こした。
4. 第三共和政期、英仏協商でモロッコに対する優越権を獲得した後、ドイツからの干渉を排して、これを保護国にした。

(2) ヨーロッパ諸国のアジアへの進出に関する次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を1つ選び、解答欄 (23) にその番号をマークしなさい。

1. イギリスは、ブラッシーの戦い以後、マイソール戦争、マラーター戦争、シク戦争等でインドにおける支配地を拡大し、農民に綿花、藍、ケシなどを栽培させた。
2. オランダの東インド総督ファン＝デン＝ボスは、ジャワ戦争以後の財政状況の立て直しのために、ジャワにコーヒー、サトウキビ、藍など輸出用作物の強制栽培制度を導入した。
3. ロシアは、樺太・千島交換条約によってオホーツク海を確保した後、清とアイグン条約を結んで黒竜江以北を領有し、続いて北京条約によって沿海州を獲得した。
4. スペインは、フィリピンで政教一致政策をとり、住民をカトリックに強制改宗させた。また、スペインがマニラを開港すると、サトウキビ、マニラ麻などの商品作物生産が増大した。

問5 下線部Dに関連して、以下の(1)、(2)に答えなさい。

(1) 日本の中国への進出にともなう中国の国内情勢に関する次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を1つ選び、解答欄(24)にその番号をマークしなさい。

1. 二十一条要求取り消しの求めがパリ講和会議で退けられると、ヴェルサイユ条約への反対や排日の動きが五・四運動と呼ばれる大規模な民族運動に発展したため、中国政府は同条約への調印を拒否した。
2. 中国共産党はコミンテルンの指導によって陳独秀を指導者として結成された。孫文は共産党との協力をめざし、共産党員が中国国民党に加入することを認め、「連ソ・容共・扶助工農」の路線を打ち出した。
3. 北伐の過程で、国民党左派と共産党員が武漢政府を樹立すると、蒋介石は共産党勢力の排除・弾圧に転じた。浙江財閥や米・英の支援を受けて上海でクーデタを起こし、南京に国民政府を樹立した。
4. 張学良が国民政府の東北支配を認めて北伐は完了したが、関東軍が柳条湖事件を起こし、さらに上海にも侵攻したのを機に、国民政府は瑞金の共産党政府と抗日民族統一戦線を成立させた。

(2) 第二次世界大戦の経過についての次のa～fの事項は、下の年表中の空欄1～8のどこに入れるのがもっとも適切か。aは解答欄(25)に、bは解答欄(26)に、cは解答欄(27)に、dは解答欄(28)に、eは解答欄(29)に、fは解答欄(30)に、その番号をマークしなさい。(重複使用不可)

- | | | |
|--------------|--------------|------------------------|
| a. カイロ宣言調印 | b. ソ連が対日宣戦布告 | c. 大西洋憲章にもとづく連合国共同宣言発表 |
| d. ドイツが無条件降伏 | e. ポツダム宣言発表 | f. ヤルタ会談開催 |

大西洋憲章発表

1

ミッドウェー海戦

2

テヘラン会談開催

3

パリ解放、ド＝ゴール臨時政府成立

4

東京大空襲、硫黄島陥落

5

アメリカ軍が沖縄本島を占領

6

アメリカ軍が広島に原爆投下

7

アメリカ軍が長崎に原爆投下

8

日本がポツダム宣言受諾を連合国に通告

Ⅱ オスマン帝国の盛衰について述べた次の文章を読んで、以下の問6～問11に答えなさい。解答は、指示にしたがって、マークシート上の所定の欄をぬりつぶして示しなさい。

13世紀末に小アジア北西部に興ったオスマン帝国は、A 16世紀に最盛期を迎え、西アジア・アフリカ・ヨーロッパにまたがる広大な領土を築いた。しかし17世紀末になると、オスマン帝国は B ハンガリーなどをオーストリアに割譲したことによって、そのヨーロッパにおける領土を縮小し始めた。18世紀後半になると、同帝国は C 南下をめざすロシアに大敗して黒海の北岸を失い、さらに D 19世紀以来、バルカン半島や東地中海でも次々に領土を喪失していった。またこの間、オスマン帝国のアジア・アフリカ領でも帝国からの自立が進んだが、他方でこの地域はヨーロッパ列強への E 従属を深めてもいった。 F オスマン帝国は、第一次世界大戦に参戦して敗れ、その6世紀以上におよぶ歴史に幕を閉じた。

問6 下線部Aに関連して、オスマン帝国の勢力拡大に関する次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を1つ選び、解答欄 (31) にその番号をマークしなさい。

1. スレイマン1世は、モハーチの戦いでハンガリー軍を破り、その後、ウィーンを包囲した。
2. スレイマン1世は、サファヴィー朝から南イラクを奪い、さらにホルムズ島からポルトガル勢力を追い払った。
3. スレイマン1世は、プレヴェザの海戦で、スペイン・ヴェネツィア・ローマ教皇らの連合軍を破った。
4. セリム1世は、マムルーク朝を滅ぼし、メッカとメディナの両聖都の保護権を手に入れた。

問7 下線部Bに関連して、ハプスブルク家の支配に対するハンガリーの抵抗に関する次の文章中の空欄 (a)～(d)を補うのにもっとも適切な人名を、下の1～6から選び、(a)は解答欄 (32) に、(b)は解答欄 (33) に、(c)は解答欄 (34) に、(d)は解答欄 (35) に、その番号をマークしなさい。

1740年、カール6世の娘 (a) がハプスブルク家の領土を継承するが、それ以前に、ハンガリーは、カール6世に対し、ハプスブルク家の領土の不可分性とその女子による相続とを認めるかわりに、ハンガリーにおける一定の自治を認めさせていた。19世紀に入ると、ヨーロッパ各地で自由主義と民族主義の動きが高まり、ハンガリーでは1848年、(b) の指導の下、オーストリアからの独立のための運動が起きる。オーストリアは、ハンガリーに抑圧されていたクロアチア人の援軍をえてこれを鎮圧したが、この軍を率いたのが (c) である。プロイセン＝オーストリア戦争に敗北した後の1867年、オーストリア皇帝フランツ＝ヨーゼフ1世はついに「アウスグライヒ」に踏み切り、ハンガリーに同君連合としての独自の王国を認める。その背後には、かねてからウィーン的生活に馴染めずハンガリーを好み、ハンガリーの政治的地位の向上につとめてきた、フランツ＝ヨーゼフ1世の妃 (d) の存在もあった。

- | | | | |
|-------------|------------|------------|----------|
| 1. イェラチッチ | 2. エリーザベト | 3. コシチューシコ | 4. コシュート |
| 5. マリア＝テレジア | 6. マリ＝ルイーゼ | | |

問 8 下線部Cに関連して、ロシアは19世紀以降も南下政策を継続したが、それはロシアの国内情勢とも関係していた。こうしたロシアの国内外情勢に関する次の1～5の事項を年代の古い順に並べかえ、古い順に解答欄 (36) ～ (40) にその番号をマークしなさい。

1. アレクサンドル 2 世が農奴解放令を出す。
2. クリミア戦争が終わる。
3. ストルイピンが首相に就任する。
4. 全ロシア=ソヴィエト会議で「土地に関する布告」が採択される。
5. ブルガリア・ギリシアなど 4 カ国がバルカン同盟を結ぶ。

問 9 下線部Dに関連して、バルカン半島や東地中海の島々における民族対立に関する次の文章中の空欄 (a) ～ (f) を補うのにもっとも適切な語を、下の1～9から選び、(a) は解答欄 (41) に、(b) は解答欄 (42) に、(c) は解答欄 (43) に、(d) は解答欄 (44) に、(e) は解答欄 (45) に、(f) は解答欄 (46) に、その番号をマークしなさい。

(a) は、1878年のベルリン条約により、オスマン帝国からの独立を改めて認められたが、それと同時に、(a) 人と (b) 人とムスリムの混住地域であった (c) の統治権がオーストリアに移った。1908年、オーストリアが (c) を併合すると、以前からこの地域の編入を望んでいた (a) はこれに強く反発し、この対立は第一次世界大戦の誘因の一つとなった。なお、(c) では1992年、混住する民族同士の凄惨な内戦が激化した。

(d) は、1913年にオスマン帝国からの独立を認められるが、同じ頃、(d) 人が (a) 人と混住するコソヴォは、(a) に編入される。1998年からは (d) 人が分離独立の動きを強め、これを (a) が激しく弾圧した。

1878年のベルリン条約でイギリスの統治下に入った (e) は、1960年に共和国として独立するが、混住するトルコ人と (f) 人との対立が続いて南北分断の状態に陥った。

- | | | | | |
|----------|------------------|----------|-----------|----------|
| 1. アルバニア | 2. キプロス | 3. ギリシア | 4. クルド | 5. クロアチア |
| 6. セルビア | 7. ボスニア・ヘルツェゴヴィナ | 8. マケドニア | 9. モンテネグロ | |

問10 下線部Eに関連して、次のa～cの事項は下の年表中の空欄1～6のどこに入れるのがもっとも適切か。aは解答欄 (47) に、bは解答欄 (48) に、cは解答欄 (49) に、その番号をマークしなさい。(重複使用不可)

- a. アミアンの和約締結 b. イギリスがマフディー派の反乱を鎮圧 c. エジプト＝トルコ戦争

1

ナポレオンのエジプト遠征が始まる

2

ムハンマド＝アリーがエジプト総督の地位に就く

3

ムハンマド＝アリーの攻撃により、
ワッハーブ王国が一時滅亡する

4

スエズ運河が開通する

5

イギリスがウラービーの反乱を鎮圧する

6

問11 下線部Fに関連して、オスマン帝国滅亡の経緯に関する次の1～4の文章のなかから誤りを含む文章を1つ選び、解答欄 (50) にその番号をマークしなさい。

1. オスマン帝国は、セーヴル条約によってパレスティナ・シリア・イラクなどの領土を失い、国家財政を管理される状態に陥った。
2. 弱体なスルタンに不満を抱いたムスタファ＝ケマルは、「統一と進歩委員会」を組織してイズミルに革命政権を樹立し、スルタン制を廃止した。
3. ローザンヌ条約により、トルコはアナトリアを中心とする領土の保全と独立の維持を達成し、また治外法権の廃止にも成功した。
4. トルコ共和国を樹立したムスタファ＝ケマルは、政教分離・女性参政権の実施・ローマ字の利用などの近代化を推し進めた。

Ⅲ（問12～問16）とⅣ（問17～問22）の解答は、解答用紙Bの解答欄に記入しなさい。

Ⅲ ドレフュス事件に関する次の文章を読んで、以下の問12～問16に答えなさい。問12～問15および問16（3）、（4）の解答は、指示にしたがって、すべて番号で所定の欄に記入しなさい。問16（1）、（2）の解答は、所定の解答欄の範囲内で記入しなさい。

普仏戦争に破れ、大不況を経験したフランスでは、排外的なナショナリズムが台頭していた。そのなかで起こったのがドレフュス事件である。ユダヤ人のドレフュス大尉が、ドイツへの情報提供のスパイ容疑で逮捕され、軍法会議は彼に終身禁固刑を言い渡した。ドレフュス有罪の証拠とされる文書に大きな疑いがもたれた後も、軍部や政界はドレフュス有罪を曲げず、むしろドレフュス擁護派が左遷、投獄されることになった。

ドレフュス圧倒的不利の状況を一変させるきっかけをつくったのが、文豪（ a ）が『オーロール（曙）』紙上に掲載した大統領宛公開状だった。その後、事件はドレフュス個人の問題を超えて、反ドレフュス派が議会制・共和政に反対し、ドレフュス派がそれを擁護するという政治的な対抗関係へと発展する。

ドレフュス派の勝利によって、不安定だった（ b ）共和政は安定化の方向に向かう。一方、この事件が契機となって、シオニズムの運動が組織化されていった。

問12 上の文章中の（a）、（b）を補うのにもっとも適切な語を次のそれぞれの語群から選びなさい。

[(a)の語群] 1. スタンダール 2. ゾラ 3. バルザック 4. フロベール 5. モーパッサン

[(b)の語群] 1. 第一 2. 第二 3. 第三 4. 第四 5. 第五

問13 下線部Aに関連して、普仏戦争開始からドレフュス事件発生までのフランスの状況に関係する次の1～4の文章のなかから、誤りを含む文章を1つ選びなさい。

1. ティエールを首班とする臨時政府がドイツと講和条約を結ぶと、この講和に不満をもつパリの民衆を中心として、革命的な自治政府、パリ＝コミューンが成立したが、まもなく鎮圧された。
2. 普仏戦争後、連邦制の第二帝国を成立させたドイツでは、首相のビスマルクがドイツの安全のためにフランス孤立化政策をとり、オーストリア・ロシアと三帝同盟を結んだ。
3. フランスは、ドイツの脅威に備えるイギリスとの間に英仏協商を結び、その後、ドイツが再保障条約更新を行なわなかったことに反発したロシアとの間に露仏同盟を結ぶことによって、国際的孤立から脱した。
4. ドイツに対する報復感情と共和政に対する不信が結びつく状況のなかで、ブーランジェ將軍を中心とする勢力が、対独復讐、議会解散、憲法改正を訴えてクーデタを起こそうとした。

問14 下線部Bに関連して、以下の（1）～（3）に答えなさい。

（1）文豪（a）の説明としてもっとも適切な文章を、次の1～4の文章のなかから1つ選びなさい。

1. ロマン主義の代表者であり、バイロンとともにギリシア独立戦争に義勇兵として参加した。
2. 写実主義・自然主義の代表者として、社会の現実を直視し、冷静に分析する作品を残した。
3. 象徴主義の代表者として、頹廢的で爛熟したブルジョワ文化の光と陰を技巧的に表現した。
4. ギリシア文化を理想とする古典主義の代表者として、調和と均整のとれた人間像を模索した。

(2) 文学者・哲学者の政治・社会活動に関する次の1～4の文章のなかから、誤りを含む文章を1つ選びなさい。

1. イギリスのバーナード＝ショーは、ウェッブ夫妻らとともに、漸進的な社会改革を唱える社会主義団体、フェビアン協会をつくった。
2. ヨーロッパにファシズムが台頭すると、ロマン＝ロランや同じフランスの作家バルビュスらが呼びかけてアムステルダム反戦会議が開催された。
3. フランコ将軍がクーデタを起こしてスペイン内乱が始まると、アメリカのヘミングウェイやイギリスのオーウェルらが国際義勇軍に参加した。
4. パートランド＝ラッセルは、キューバ危機に際して、アインシュタインとともに「ラッセル＝アインシュタイン宣言」を発表し、核戦争の危険性に警鐘を鳴らした。

(3) 歴史的な新聞・雑誌に関する次の1～4の文章のなかから、誤りを含む文章を1つ選びなさい。

1. アメリカの先住民チェロキー族は、インディアン強制移住法が適用される以前に、チェロキー語と英語の2言語で書かれた週刊新聞を発行し、独自の憲法を制定していた。
2. サルデーニャ王国のカヴール首相は、1848年革命前に『イル＝リソルジメント（復興）』という新聞を発行した。この新聞名はイタリア統一運動を象徴するものとなった。
3. 19世紀後半、パン＝イスラーム主義を体系化して広範な影響力をもったアフガーニーは、エジプトのムハンマド＝アブドゥフとともに政治評論誌『固い絆』を創刊した。
4. 第一次世界大戦中に陳独秀の刊行した『新青年』は、西洋思想と儒教道徳を和合させる新しい時代の方向性を打ち出した。胡適は、同誌上で白話文学を批判した。

問15 下線部Cに関連して、近代における政治体制の安定化には、労働運動・社会主義運動を議会主義の枠内に収められるかどうか1つの論点となっている。この点に関する次の1～4の文章のなかから、誤りを含む文章を1つ選びなさい。

1. アメリカでは、ワグナー法によって労働者の団結権と団体交渉権が確立した後、反議会主義の産業別組合会議が鉄鋼、自動車産業の企業内組合とともにアメリカ労働総同盟に再編された。
2. イギリスでは、第二回、第三回選挙法改正によって選挙権をもつ労働者が増大した後、労働代表委員会を基礎にして労働党が結成された。労働党は緩やかな改革を通じた社会主義の実現をめざした。
3. ドイツでは、ラサールとベーベルの思想的流れをくむ社会民主党が、革命によって資本主義を打倒する路線を主張していたが、議会主義的改革を重視するベルンシュタインらの修正主義も党内から現れた。
4. フランスでは、19世紀末に、政党の指導ではなく、労働組合の直接行動やゼネストによって社会改革をめざすサンディカリズムが台頭した。

問16 下線部Dに関連して、以下の(1)～(4)に答えなさい。

- (1) 「シオニズム」とは何か。所定の解答欄の行数の範囲内で簡潔に説明しなさい。
- (2) 次の資料ア～ウは、第一次世界大戦中におけるパレスティナ問題に関する資料を日本語に訳したものである（必要に応じて文章の一部を省略し、体裁等を一部変更した）。資料ア～ウを説明した下の文章中の空欄(a)～(e)を補うのにもっとも適切な語を所定の解答欄に記入しなさい。

資料ア

1. フランスとイギリスは、付属地図のA領域とB領域において、……アラブ独立国家またはアラブ諸国家連合を承認し保護する用意がある。^αA領域ではフランスが、^βB領域ではイギリスが、……アラブ国家またはアラブ諸国家連合の要請に応じて、それぞれ単独で顧問または外国人官吏を提供する。2. 青色領域ではフランスが、赤色領域ではイギリスが、……それぞれが望むような直接または間接の統治を行なうことが許される。3. ^γ茶色領域には国際的統治機構が設立される。その形態はロシアとの協議、さらにその後の他の同盟国およびメッカのシャリーフの代理人との協議後に決定される。

資料イ

1. 上記の修正を条件に、イギリスは、メッカのシャリーフによって要求された境界内にあるすべての地域において、アラブ民族の独立を承認し支持する用意がある。2. イギリスは、諸聖地を外部からの侵略に対して保証し、またその不可侵性を承認する。

資料ウ

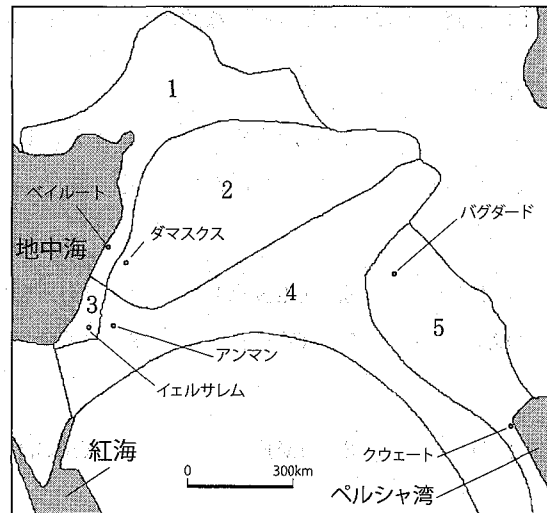
イギリス政府は、パレスティナの地にユダヤ人のための国民的郷土 (national home) が樹立されることを好意的に見ており、その目的の達成のために最大限の努力を払うであろう。ただし、パレスティナに在住する非ユダヤ系諸集団の市民的および宗教的権利、あるいは他の諸国に居住するユダヤ人が享受している諸権利と政治的地位を、侵害するような行為がなされるべきではないことが明白に了解されるものとする。

資料アは、イギリスの中東情勢担当の外交顧問 (a) とフランスの外交官 (b) との間で原案が作成されたため、2人の名前をとって、(a) - (b) 協定と呼ばれているものの一部である。資料イは、イギリスの駐エジプト高等弁務官 (c) とメッカのシャリーフ (d) との間の書簡の一部であり、両者の往復書簡によってできた協定は、一般に (d) - (c) 協定と呼ばれている。資料ウは、イギリスの外務大臣 (e) がイギリスのユダヤ人組織のリーダー、ロスチャイルドに送った書簡の主要部分で、一般に (e) 宣言と呼ばれている。

(3) 上の(2)の資料ア～ウを年代の古い順に並べかえた場合に、もっとも適切な順序を次の1～6から選べない。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. ア⇒イ⇒ウ | 2. ア⇒ウ⇒イ | 3. イ⇒ア⇒ウ | 4. イ⇒ウ⇒ア |
| 5. ウ⇒ア⇒イ | 6. ウ⇒イ⇒ア | | |

(4) 15ページの地図の1～5の領域から、上の(2)の資料アの下線部 α「A領域」、β「B領域」、γ「茶色領域」を示す領域としてもっとも適切なものを選びなさい。



IV 第二次世界大戦後の中東情勢を中心とする国際関係に関する次の文章を読み、問17～問22に答えなさい。問17～問21の解答は、指示にしたがって、すべて番号で所定の欄に記入しなさい。問22の解答は、所定の解答欄の行数の範囲で記入しなさい。

1947年、国連総会は、イギリスによるパレスティナの委任統治終了期限と、パレスティナをアラブ人国家・ユダヤ人国家・イエルサレム国際管理地区に分割する決議案を採択した。1948年5月14日にイギリスのパレスティナ委任統治が終了し、ユダヤ人は国連決議を根拠としてイスラエルの建国を宣言した。パレスティナ人とアラブ諸国はイスラエル建国を認めず、翌15日、アラブ諸国連合軍がパレスティナに進攻し、イスラエルとアラブ諸国との間で戦争となった。国連の調停によって戦闘は停止されたが、多数のパレスティナ人が難民となった。

エジプト大統領に就任した（a）はスエズ運河の国有化を宣言した。これに対し、イスラエルなど3カ国がエジプトに対して軍事行動を起こして戦争となった。この戦争でのエジプトの政治的勝利もあって、1950年代後半からアラブ民族主義が中東地域で高揚していった。しかし、豊富な石油資源の存在によって、第二次世界大戦後の米ソ間の対立がこの地域の情勢をいっそう複雑化させることになる。

1960年代に入ると（b）が組織され、パレスティナ人によるイスラエルへの抵抗運動が強まっていった。しかし、その後イスラエルが近隣諸国を奇襲攻撃したため、パレスティナ難民はさらに増大し、イスラエルとアラブ勢力との対立も深刻化した。

エジプトは（c）大統領の時にシリアとともにイスラエルを攻撃し、第4次中東戦争が始まった。（d）は、これに呼応して、イスラエル支援国への原油輸出の停止や制限措置をとり、また（e）が原油価格の大幅引き上げを行なったため、先進工業国は深刻な打撃を受けた。同じ頃、戦後の西側諸国の経済復興と成長の枠組みであった（f）体制が（g）をきっかけに大きく変質したことがあいて、西側先進国経済はその後、長期的な停滞に陥った。

1990年代以降、イスラエルの（h）首相と（b）の（i）議長がパレスティナの“暫定自治に関する原則の宣言”（オスロ合意）に調印するなど、イスラエルとパレスティナ・アラブ勢力との間で和平への取り組みが何度かなされ一定の成果もあったが、両者の武力による攻撃と報復の連鎖がたびたび再現し、中東情勢は依然として不安定な状態が継続している。

問17 上の文章中の空欄 (a)～(i) を補うのもっとも適切な語句をそれぞれの語群から選びなさい。

[(a), (c), (h), (i) の語群]

- | | | | |
|----------|---------|---------|--------|
| 1. アラファト | 2. サダト | 3. ナギブ | 4. ナセル |
| 5. ベギン | 6. ムバラク | 7. モサデグ | 8. ラビン |

[(b), (d), (e) の語群]

- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. APEC | 2. ASEAN | 3. CENTO | 4. METO |
| 5. OAPEC | 6. OAU | 7. OPEC | 8. PLO |

[(f) の語群]

- | | | | | |
|---------|---------|--------|---------|--------|
| 1. GATT | 2. IBRD | 3. IMF | 4. OECD | 5. WTO |
|---------|---------|--------|---------|--------|

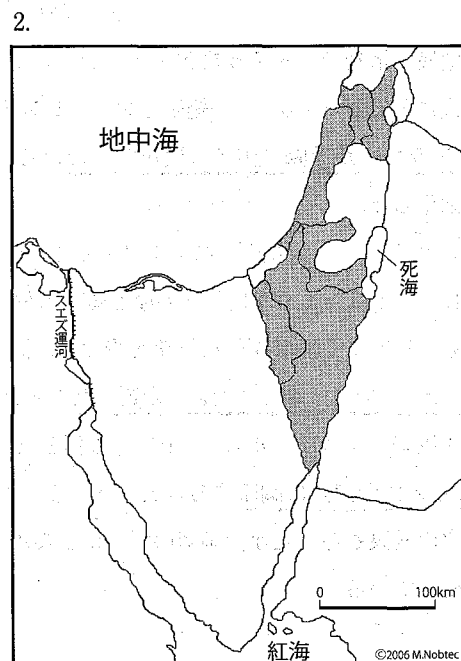
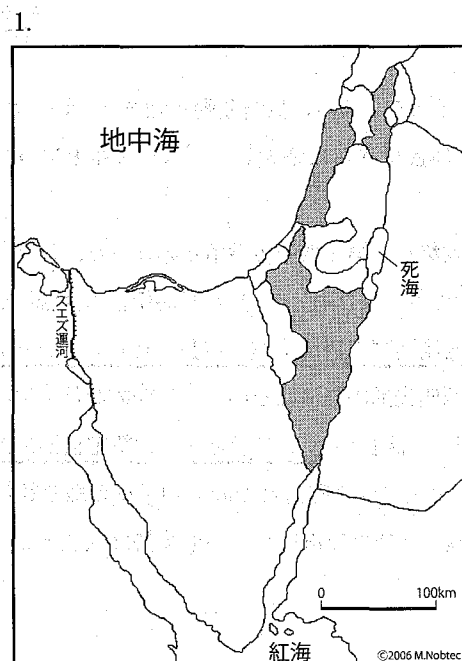
[(g) の語句群]

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. アイゼンハワー大統領の巻き返し政策 | 2. ケネディ大統領のニューフロンティア政策 |
| 3. ジョンソン大統領の「偉大な社会」計画 | 4. ニクソン大統領の新経済政策 |

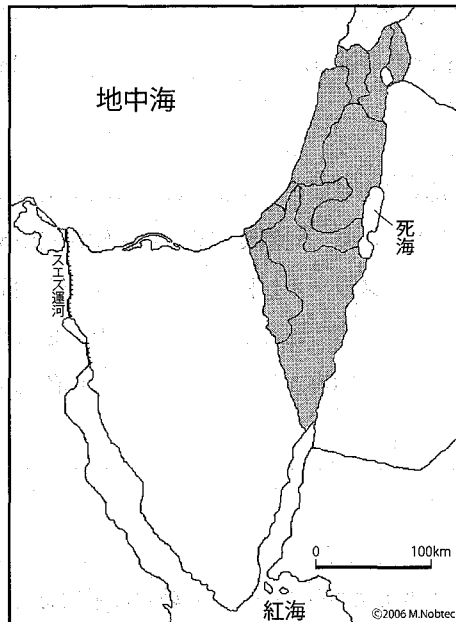
問18 下線部 A～C, E, G に関して、下の【イスラエルの領土と占領地域】の1～4の地図のなかから、次の(1)～(5)を示す地図としてもっとも適切なものを選びなさい。(重複使用可)

- (1) 下線部Aの決議案で計画されたユダヤ人国家の範囲
- (2) 下線部Bの戦争の停戦後から下線部Cの戦争前までのイスラエルの占領地域
- (3) 下線部Cの戦争の停戦後から下線部Eの戦争前までのイスラエルの占領地域
- (4) 下線部Eの戦争の停戦後から第4次中東戦争前までのイスラエルの占領地域
- (5) 下線部Gの合意成立時のイスラエルの占領地域

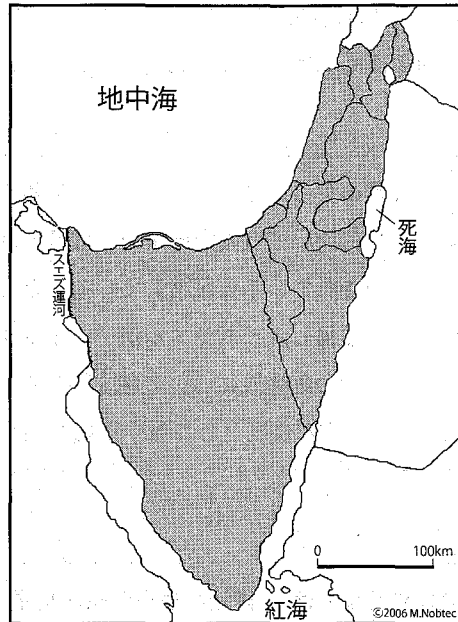
【イスラエルの領土と占領地域】(灰色で塗りつぶした領域)



3.



4.



問19 下線部Cの戦争について述べた次の1～4の文章のなかから、誤りを含む文章を1つ選びなさい。

1. スエズ運河国有化宣言前に、米・英がアスワン=ハイダム建設の資金援助を停止した。
2. アメリカはイスラエル支持の立場から3カ国の軍事行動を擁護した。
3. ソ連は3カ国の軍事行動を批判し、国際世論も3カ国に批判的であった。
4. 国連総会が即時停戦と軍隊の撤退勧告を決議し、3カ国は撤退した。

問20 下線部Dに関連して、次のa～eの事項は、第二次世界大戦終了から1960年代末までの米ソ間の対立の経過を示した下の年表のどこに入るか。年表中の空欄1～7から選びなさい。（重複使用不可）

- a. キューバ危機 b. SEATO 結成 c. ソ連が初めて原爆実験に成功
d. トルーマン=ドクトリン発表 e. 日米安保条約調印

第二次世界大戦終了

1

NATO 結成

2

朝鮮戦争勃発

3

ジュネーヴ休戦協定締結

4

ソ連のフルシチョフ首相がアメリカを訪問

5

部分的核実験停止条約調印

6

核兵器不拡散条約調印開始

7

問21 次の1～4は、中東地域に関する国連決議の一部を日本語に訳したものである（必要に応じて、文章の一部を省略し単語を補足した。また、体裁等は一部変更してある）。下線部Eの戦争に関して採択された決議を選びなさい。

1.

安全保障理事会は、イラクが、……核兵器不拡散条約の構成国であり、……イラクは同条約に従ってその核活動すべてについて〔国際原子力〕機関の保障措置を受け入れており、同機関がそれら保障措置が現在まで十分に適用されていると証言していることを認識し、さらに、イスラエルが核兵器不拡散条約に加盟していないことに注目し、イスラエルが……イラクの核施設を計画的に空爆したことによってもたらされた国際平和と安全保障の危険性について深く懸念し、……イスラエルによる軍事攻撃を、国連憲章と国際的な行動規範に対する明白な違反として強く非難する。

2.

安全保障理事会は、〔国連〕憲章の原則を達成するためには、中東における公正で永続する平和を確立することが必要であり、それには以下の両原則の適用が含まれるべきであることを断言する。
(i) イスラエル軍の最近の戦闘によって占領した諸領域からの撤退、(ii) 交戦権の主張の停止または交戦状態の終結、および、この地域のあらゆる国家の主権、領土の保全と政治的独立性、……の尊重と承認。
さらに以下の必要性を断言する。(a) この地域の国際水路の航行の自由の保障、(b) 難民問題の正当な解決の達成……。

3.

〔国連〕総会は、……安全保障理事会が、総会にイスラエルの国連加盟を推薦したことに留意し、さらに、イスラエル国が「国連加盟国となった日から国連憲章の諸義務を無条件で受け入れ、それらを尊重することを約束する」と宣言したことに留意し、……、イスラエルが国連憲章に包含される諸義務を履行する能力と意思を持っている平和愛好国であると決定し、イスラエルの国連加盟を承認することを決定する。

4.

〔国連〕総会は、フランス軍およびイギリス軍がエジプト領土に対する軍事作戦を遂行中であること、……運河の交通が阻害されて多数の国家が深刻な不利益を受けていることに注目し、この地域における戦争行為に関与しているすべての関係国がただちに停戦に合意し、その一部として、この地域への軍隊の展開を停止することが優先されるべきであると勧告する。

問22 下線部Fに関して、アメリカが（g）のような政策をとることになった背景には、下の図に示された期間中にアメリカがアジアで関与した戦争とアメリカの経済状況とがある。このことについて、次の（１）、（２）に答えなさい。

（１） この戦争へのアメリカの関与の経過を1960年代以降について説明しなさい。

（２） アメリカの経済状況と（g）の政策との関係について、下の図を参考にして説明しなさい。

